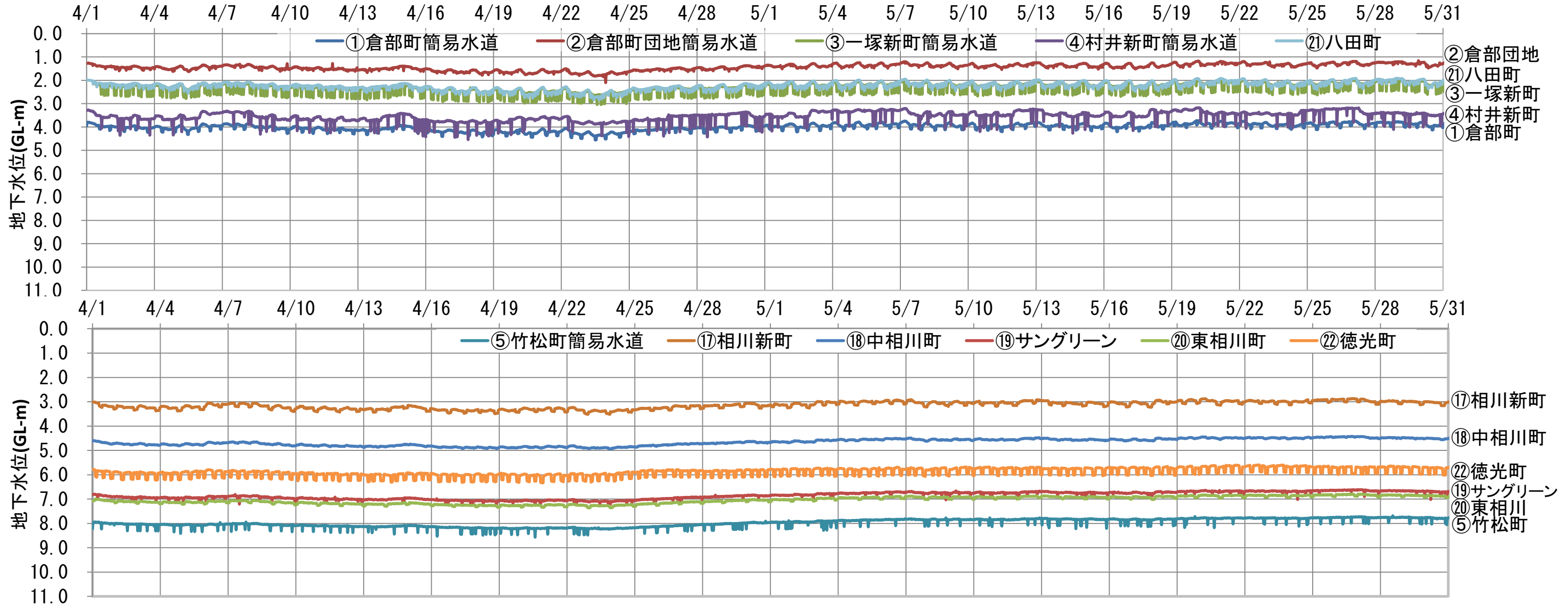
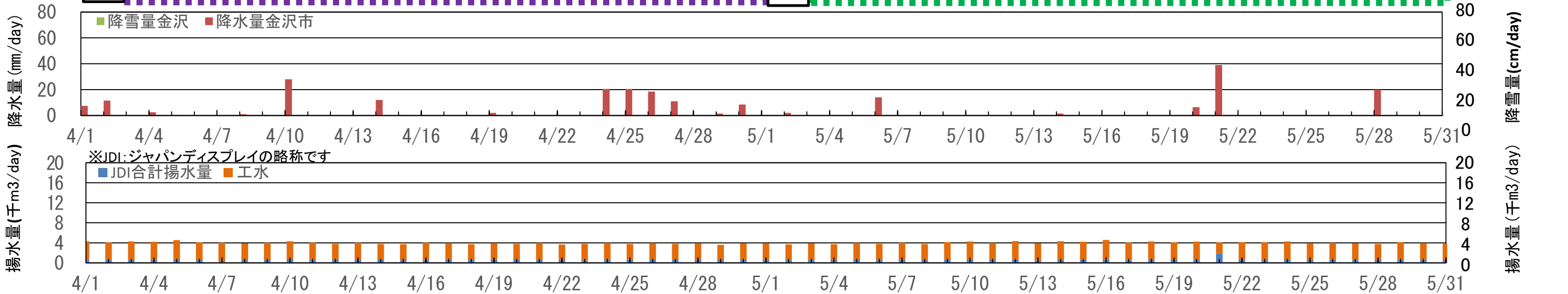


松任工業用水道 令和元年度地下水位影響調査結果全23箇所の地下水位経時変化図 (H31.4月~R元.5月) (1/2)

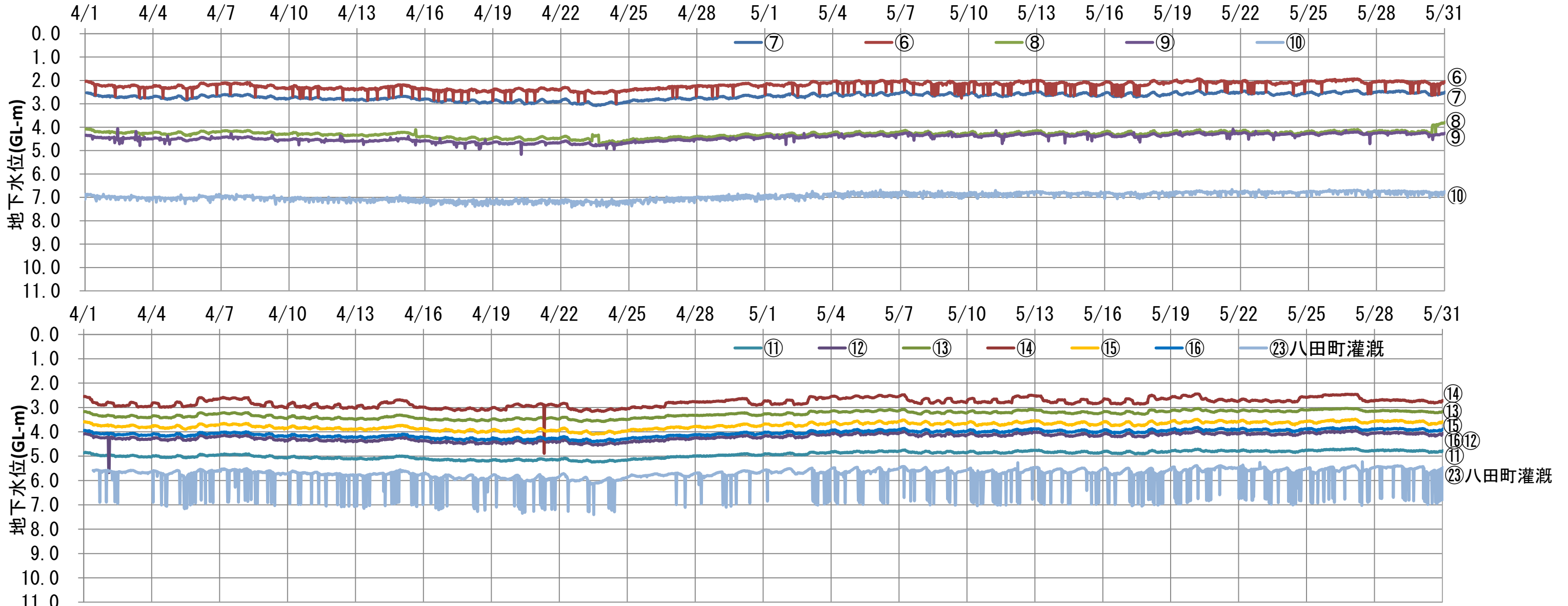


4月
H31.4月地下水位状況
 4月の降水量は146.5mmで平年並です。地下水位に大きな変化はなく、概ね一定です。例年、5月以降は水田からの涵養等が期待されるため、水位は若干上昇傾向に転じると予想されます。松任工水を含めた地下水揚水量は1日当たり4,000m³程度であり、前月から1,200m³程度減少しています。

5月
R元.5月地下水位状況
 4月末~5月初めで若干上昇した後、概ね一定で安定しています。GW期間中に使用量が広い範囲で減少したためと推測されます。5月の降水量は金沢で88mm、白山河内で129mmとなっておりいずれも平年以下です。松任工水を含めた地下水使用量は1日当たり4,000m³程度であり、大きな変化はありません。

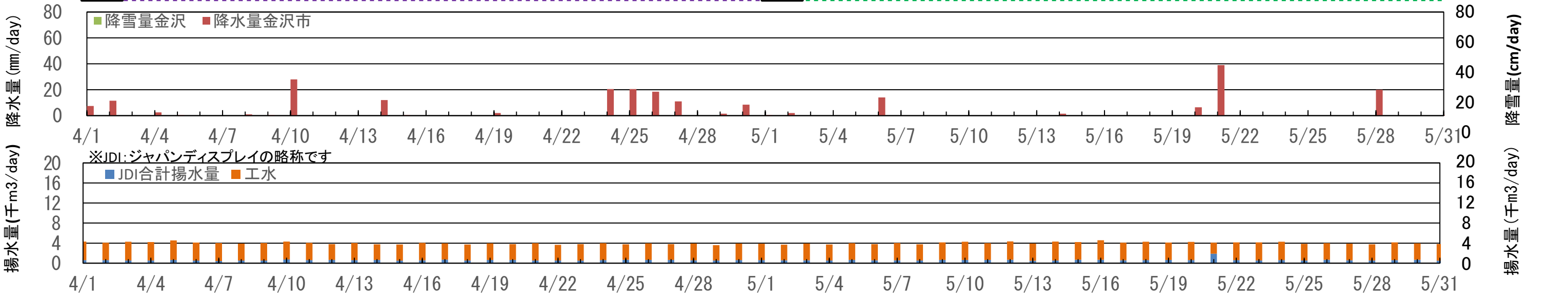


松任工業用水道 令和元年度地下水位影響調査結果全23箇所の地下水位経時変化図 (H31.4月~R元.5月) (2/2)

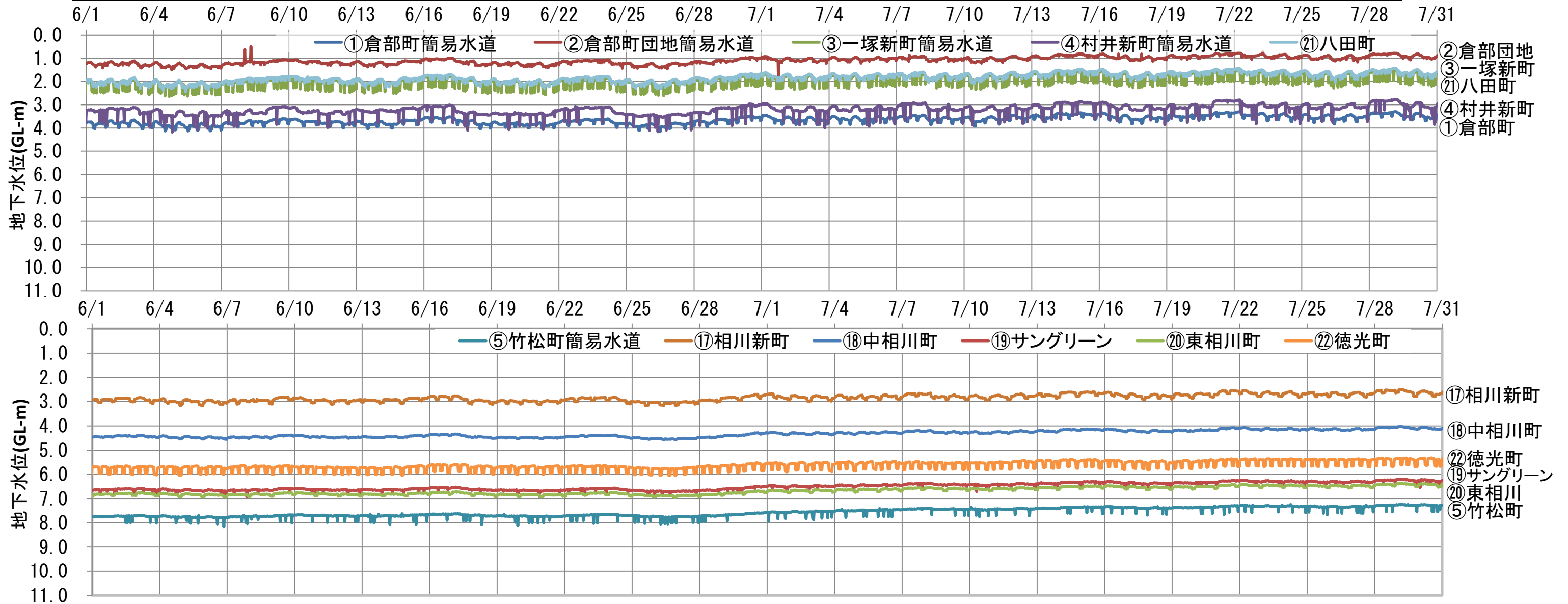


4月 H31.4月地下水位状況
 4月の降水量は146.5mmで平年並です。地下水位に大きな変化はなく、概ね一定です。例年、5月以降は水田からの涵養等が期待されるため、水位は若干上昇傾向に転じると予想されます。松任工水を含めた地下水揚水量は1日当たり4,000m³程度であり、前月から1,200m³程度減少しています。

5月 R元.5月地下水位状況
 4月末~5月初めで若干上昇した後、概ね一定で安定しています。GW期間中に地下水使用量が広い範囲で減少したためと推測されます。5月の降水量は金沢で88mm、白山河内で129mmとなっておりいずれも平年以下です。松任工水を含めた地下水使用量は1日当たり4,000m³程度であり、大きな変化はありません。

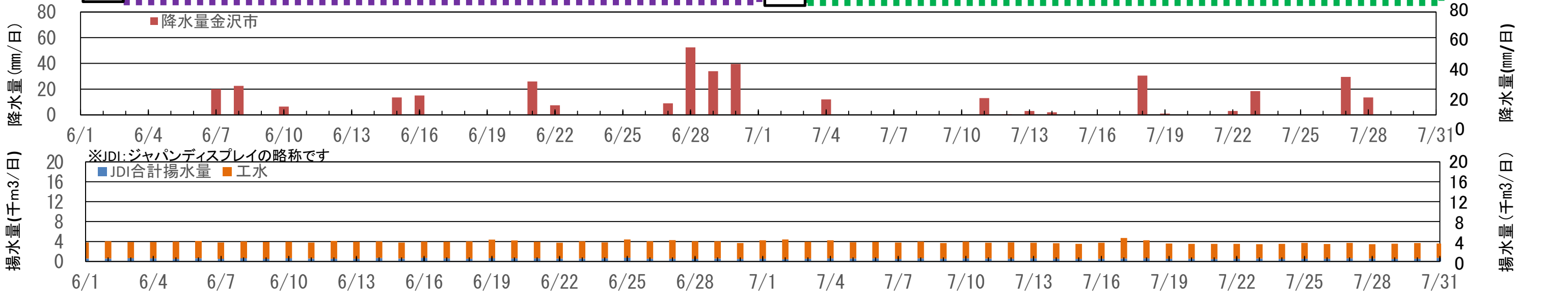


松任工業用水道 令和元年度地下水位影響調査結果全23箇所の地下水位経時変化図 (R元.6月~R元.7月) (1/2)

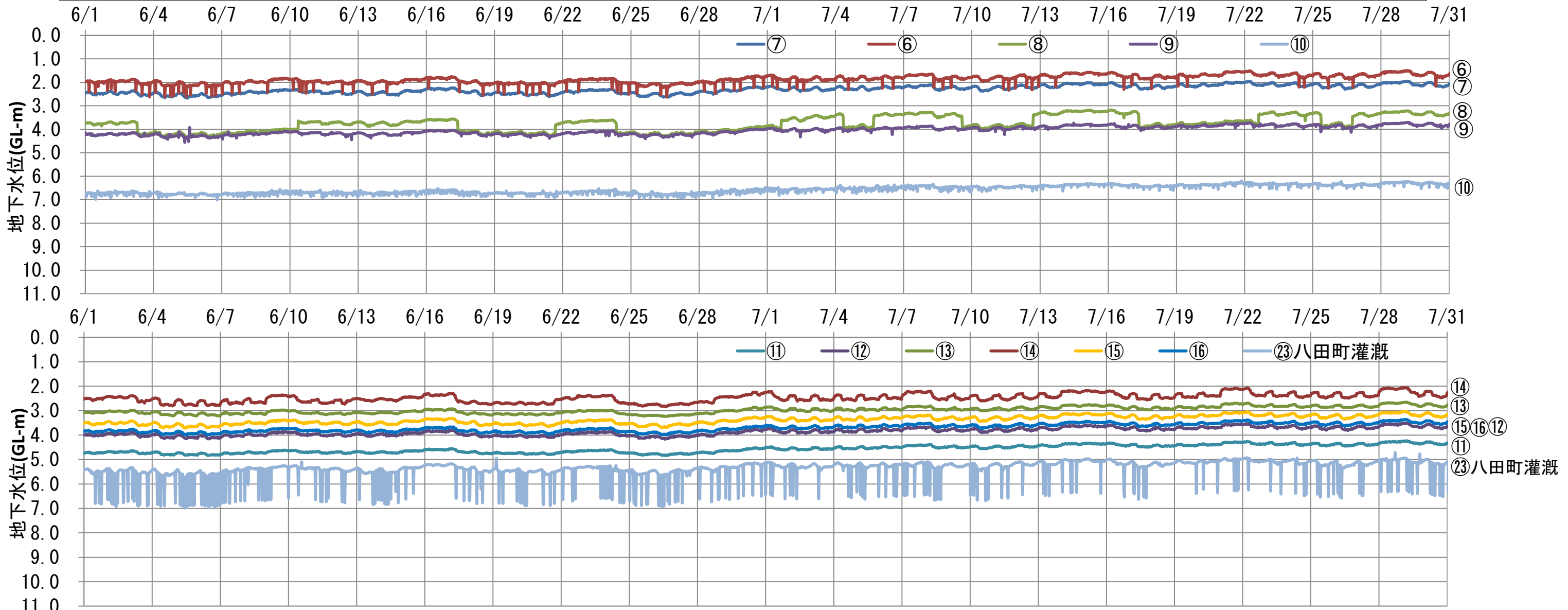


6月
R元.6月地下水位状況
 6月中における地下水位は、概ね一定でしたが、月末に累積降水量130mm程度のもたまった降水があり、若干上昇傾向に転じています。
 松任工水を含めた地下水使用量は1日当たり4,000m³程度であり、前月から大きな変化はありません。

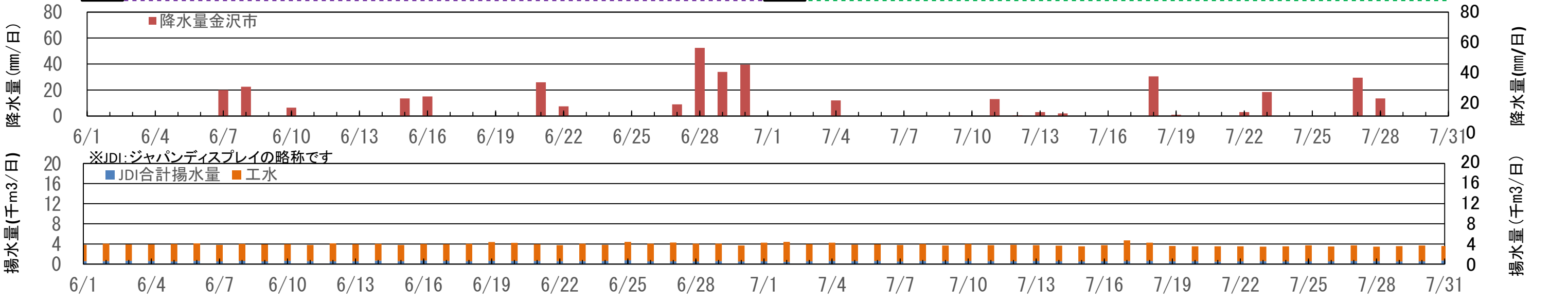
7月
R元.7月地下水位状況
 6月末に累積降水量130mm程度のもたまった降水があり、若干上昇傾向に転じています。7月の降水量は平年並みで若干上昇した後は概ね安定しています。
 松任工水を含めた地下水使用量は1日当たり3,800m³程度であり、前月から大きな変化はありません。



松任工業用水道 令和元年度地下水位影響調査結果全23箇所の地下水位経時変化図 (R元. 6月~R元. 7月) (2/2)

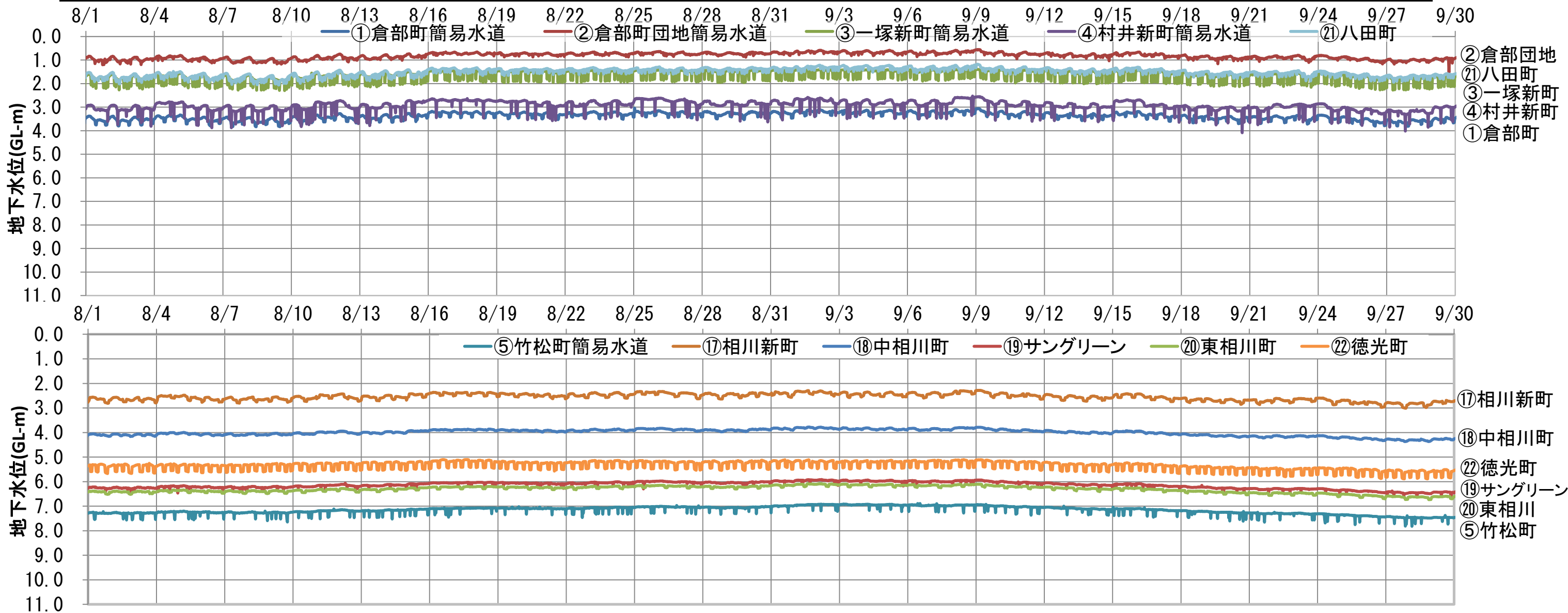


6 月 説 明	<p>R元6月地下水位状況</p> <p>6月中における地下水位は、概ね一定でしたが、月末に累積降水量130mm程度のまとまった降水があり若干上昇傾向に転じています。</p> <p>松任工水を含めた地下水使用量は1日当たり4,000m³程度であり、前月から大きな変化はありません。</p>	7 月 説 明	<p>R元.7月地下水位状況</p> <p>6月末に累積降水量130mm程度のまとまった降水があり、若干上昇傾向に転じています。7月の降水量は平年並みで若干上昇した後は概ね安定しています。</p> <p>松任工水を含めた地下水使用量は1日当たり3,800m³程度であり、前月から大きな変化はありません。</p>
------------------	--	------------------	---



※JDI: ジャパンディスプレイの略称です

松任工業用水道 令和元年度地下水位影響調査結果全23箇所の地下水位経時変化図 (R元. 8月~R元. 9月) (1/2)



8月 説明

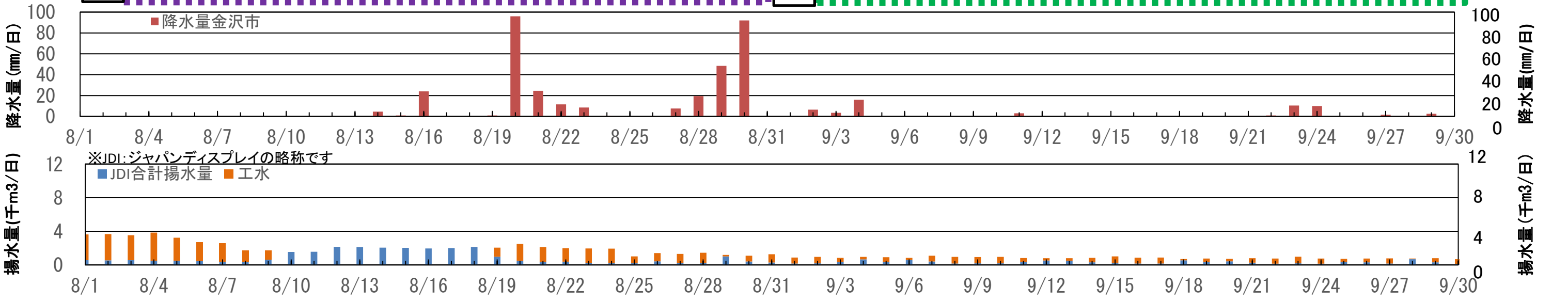
R元.8月地下水位状況

地下水位は、7月以降若干上昇傾向を示しており、当月もわずかに上昇しています。8月20日と30日にまとまった降水がありましたが、地下水位に明確な変動は有りませんでした。松任工水を含めた地下水使用量は1日当たり2,100m³程度であり、前月から1,700m³程度減少しています。

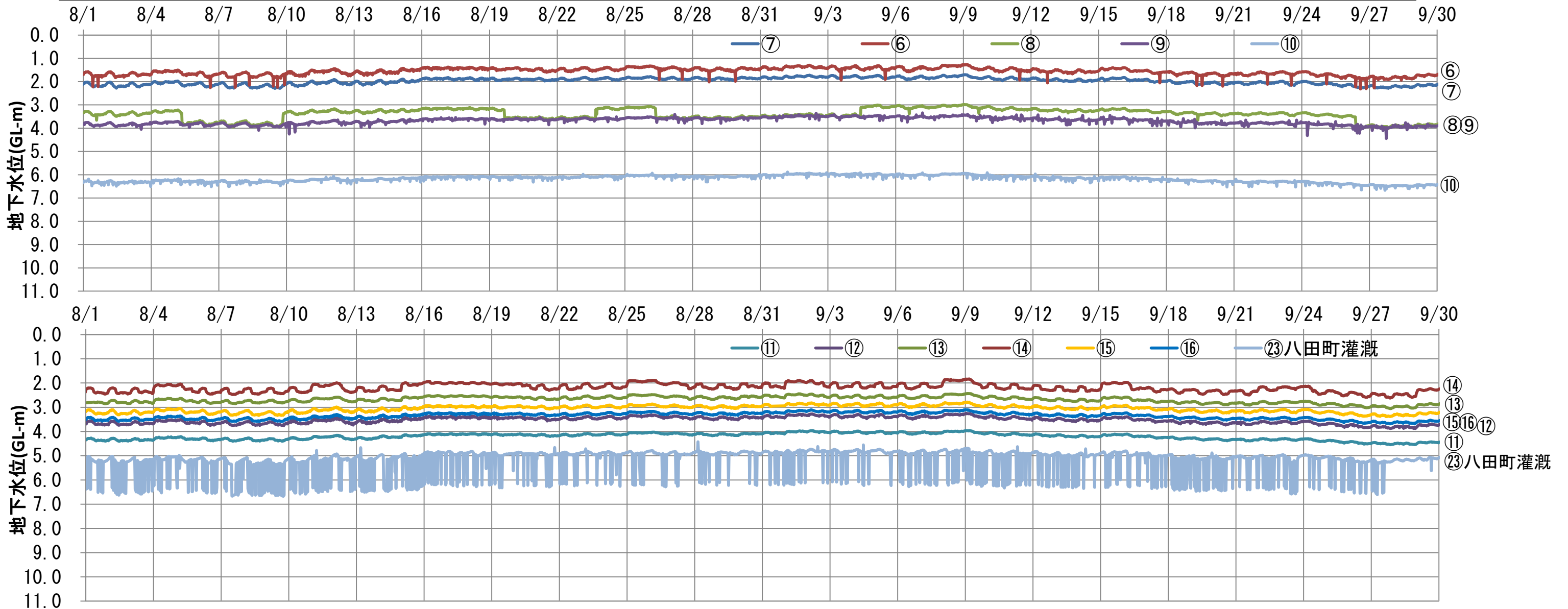
9月 説明

R元.9月地下水位状況

7月以降若干上昇傾向を示していた地下水位は、9月初旬をピークに低下傾向を示しています。例年9月から11月にかけて低下傾向を示しており、経年的な変化と判断されます。9月の降水量が非常に少ないため、今後も低下傾向が続くと予想されます。松任工水を含めた地下水使用量は1日当たり850m³程度であり、前月から1,250m³程度減少しています。



松任工業用水道 令和元年度地下水位影響調査結果全23箇所の地下水位経時変化図 (R元. 8月~R元. 9月) (2/2)



8月 説明

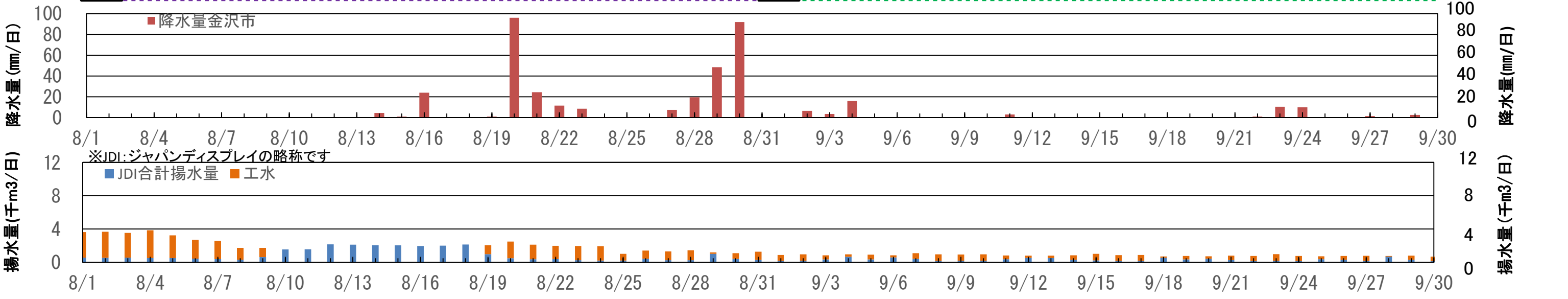
R元.8月地下水位状況

地下水位は、7月以降若干上昇傾向を示しており、当月もわずかに上昇しています。8月20日と30日にまとまった降水がありましたが、地下水位に明確な変動は有りませんでした。松任工水を含めた地下水使用量は1日当たり2,100m³程度であり、前月から1,700m³程度減少しています。

9月 説明

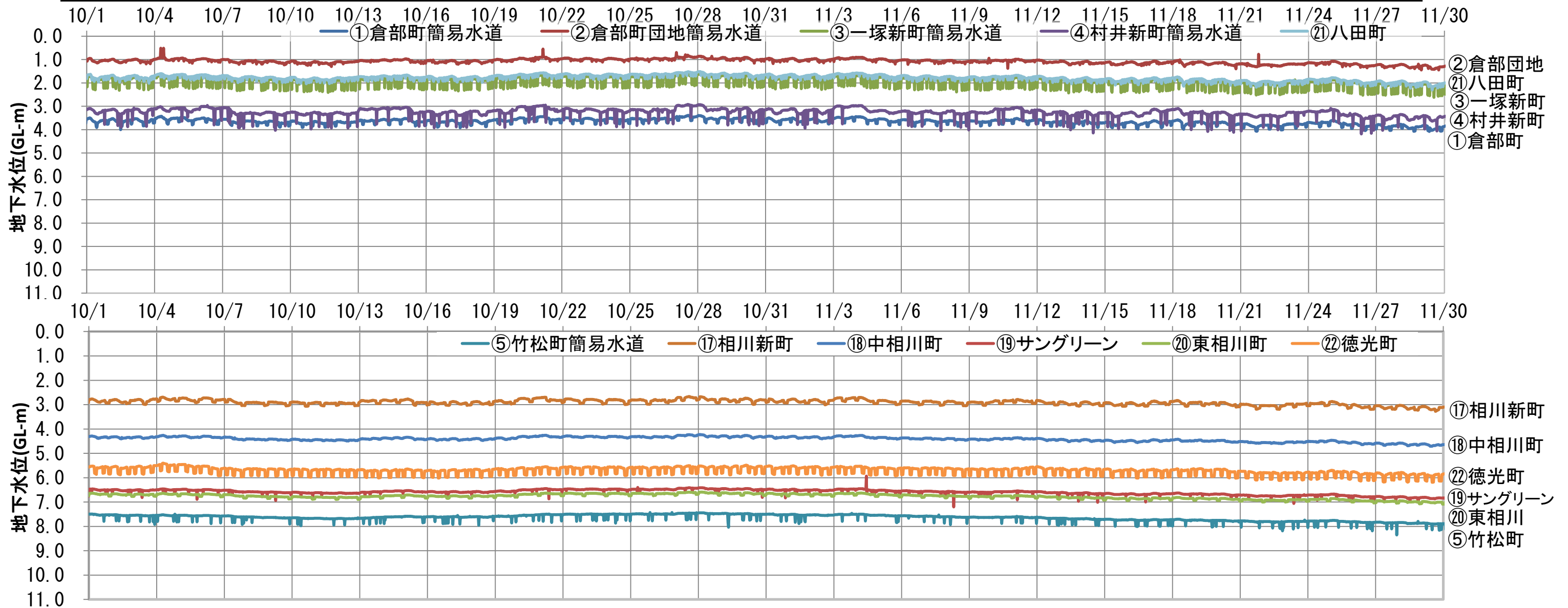
R元.9月地下水位状況

7月以降若干上昇傾向を示していた地下水位は、9月初旬をピークに低下傾向を示しています。例年9月から11月にかけて低下傾向を示しており、経年的な変化と判断されます。9月の降水量が非常に少ないため、今後も低下傾向が続くと予想されます。松任工水を含めた地下水使用量は1日当たり850m³程度であり、前月から1,250m³程度減少しています。



※JDI: ジャパンディスプレイの略称です

松任工業用水道 令和元年度地下水位影響調査結果全23箇所の地下水位経時変化図 (R元.10月~R元.11月) (1/2)



10月 説明

R元.10月地下水位状況

地下水位は、9月初旬をピークに穏やかな低下傾向を示していましたが、10/12の豪雨以降、概ね安定しています。

今後、冬型の天気となり降水量が多くなると上昇傾向に転じると予想されます。

松任工水を含めた地下水使用量は1日当たり700m³程度であり、前月と大差ありません。

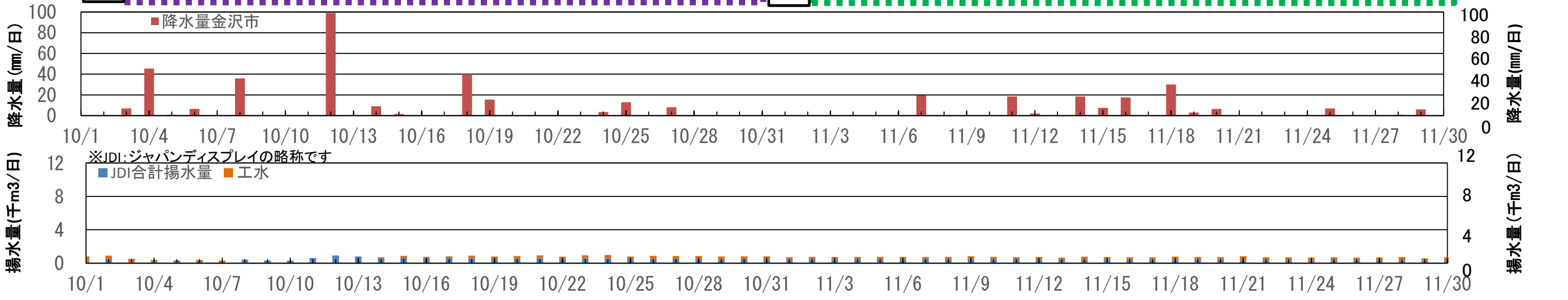
11月 説明

R元.11月地下水位状況

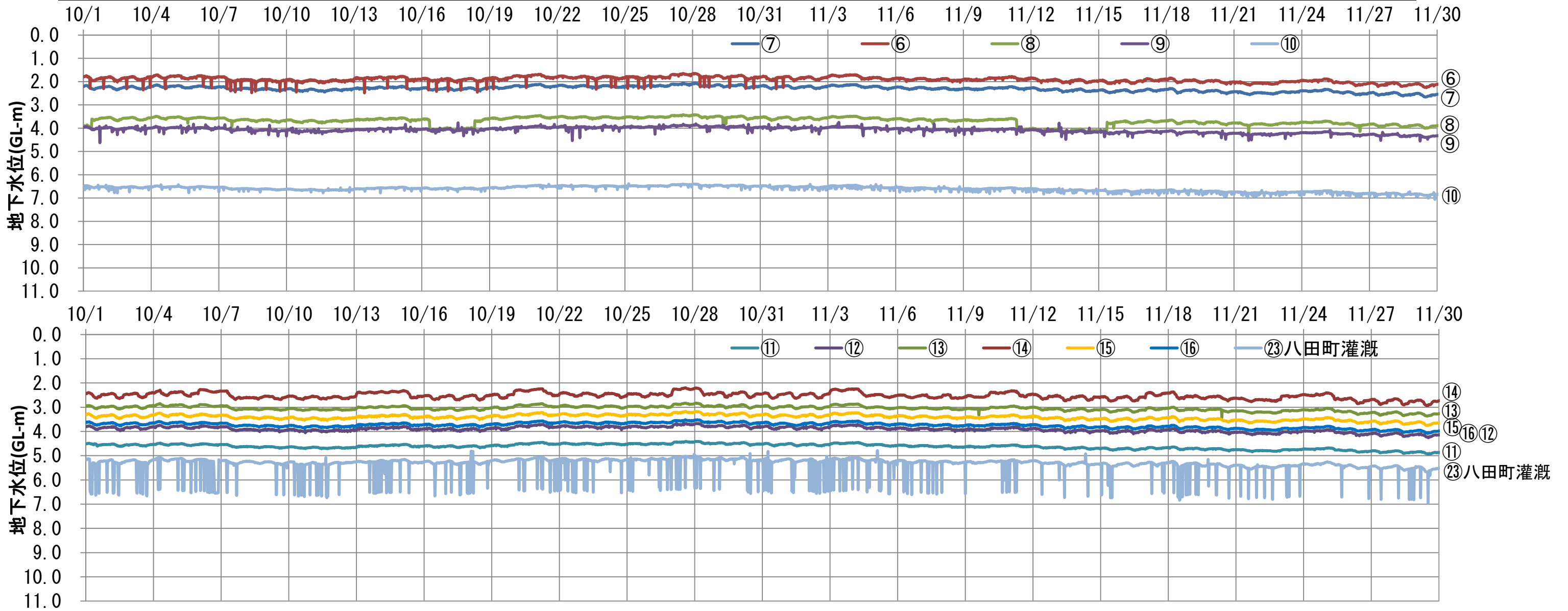
地下水位は、10月の間概ね安定していましたが、11月は穏やかな低下傾向を示しています。

11月の降水量が平年の1/2以下であり、今後、冬型の天気となり降水量が多くなると上昇傾向に転じると予想されます。

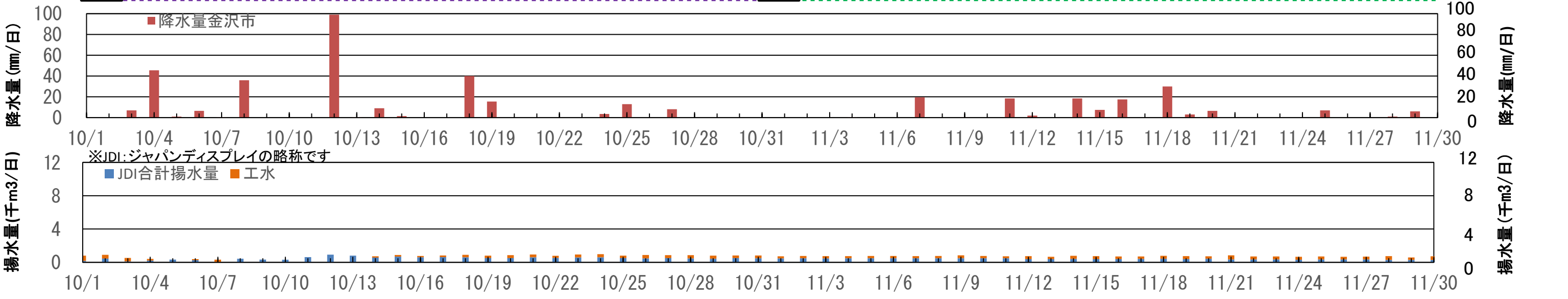
松任工水を含めた地下水使用量は1日当たり700m³程度であり、前月と大差ありません。



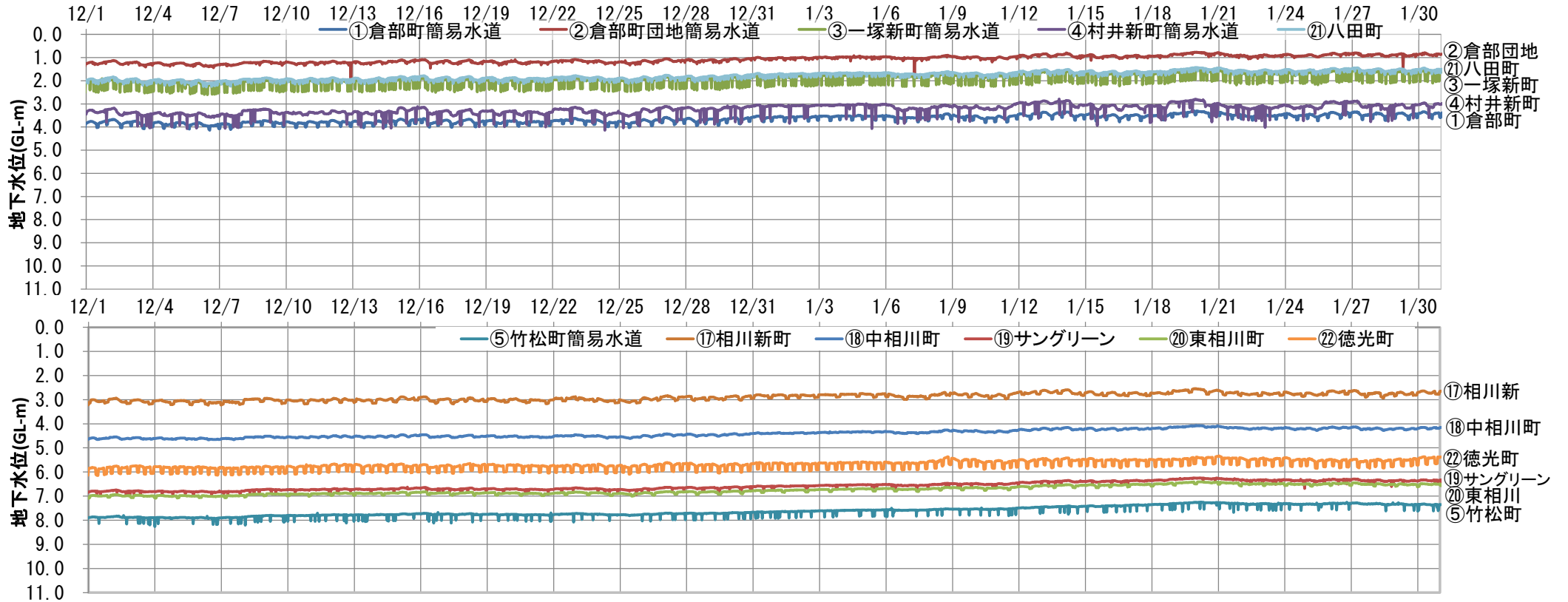
松任工業用水道 令和元年度地下水位影響調査結果全23箇所の地下水位経時変化図 (R元.10月~R元.11月) (2/2)



<p>10月</p> <p>説明</p>	<p>R元.10月地下水位状況</p> <p>地下水位は、9月初旬をピークに穏やかな低下傾向を示していましたが、10/12の豪雨以降、概ね安定しています。</p> <p>今後、冬型の天気となり降水量が多くなると上昇傾向に転じると予想されます。</p> <p>松任工水を含めた地下水使用量は1日当たり700m³程度であり、前月と大差ありません。</p>	<p>11月</p> <p>説明</p>	<p>R元.11月地下水位状況</p> <p>地下水位は、10月の間概ね安定していましたが、11月は穏やかな低下傾向を示しています。</p> <p>11月の降水量が平年の1/2以下であり、今後、冬型の天気となり降水量が多くなると上昇傾向に転じると予想されます。</p> <p>松任工水を含めた地下水使用量は1日当たり700m³程度であり、前月と大差ありません。</p>
------------------------------------	---	------------------------------------	--



松任工業用水道 令和元年度地下水位影響調査結果全23箇所の地下水位経時変化図 (R元.12月~R2.1月) (1/2)



12月 **R元.12月地下水位状況**

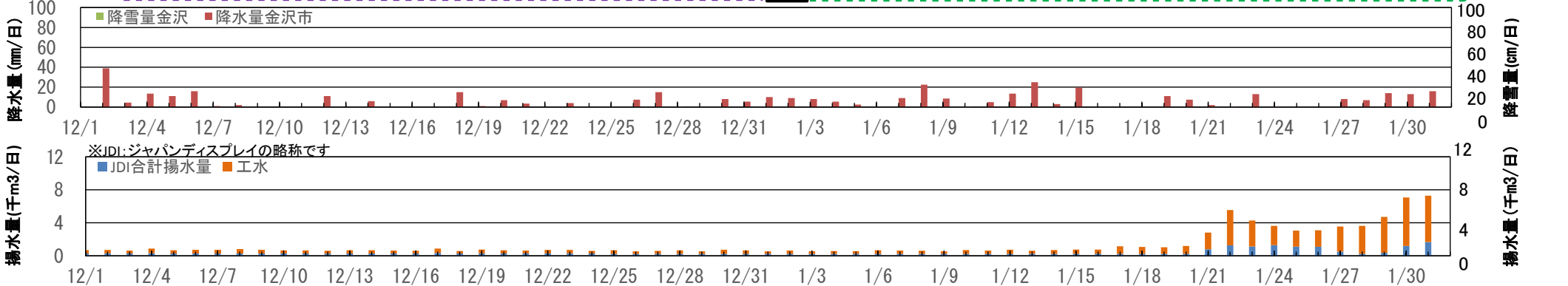
地下水位は、12月の間概ね安定しています。降水量は平年並みで降雪も無かったことから、大きな上昇・下降は認められません。
松任工水を含めた地下水使用量は1日当たり700m³程度であり、前月と大差ありません。

説明

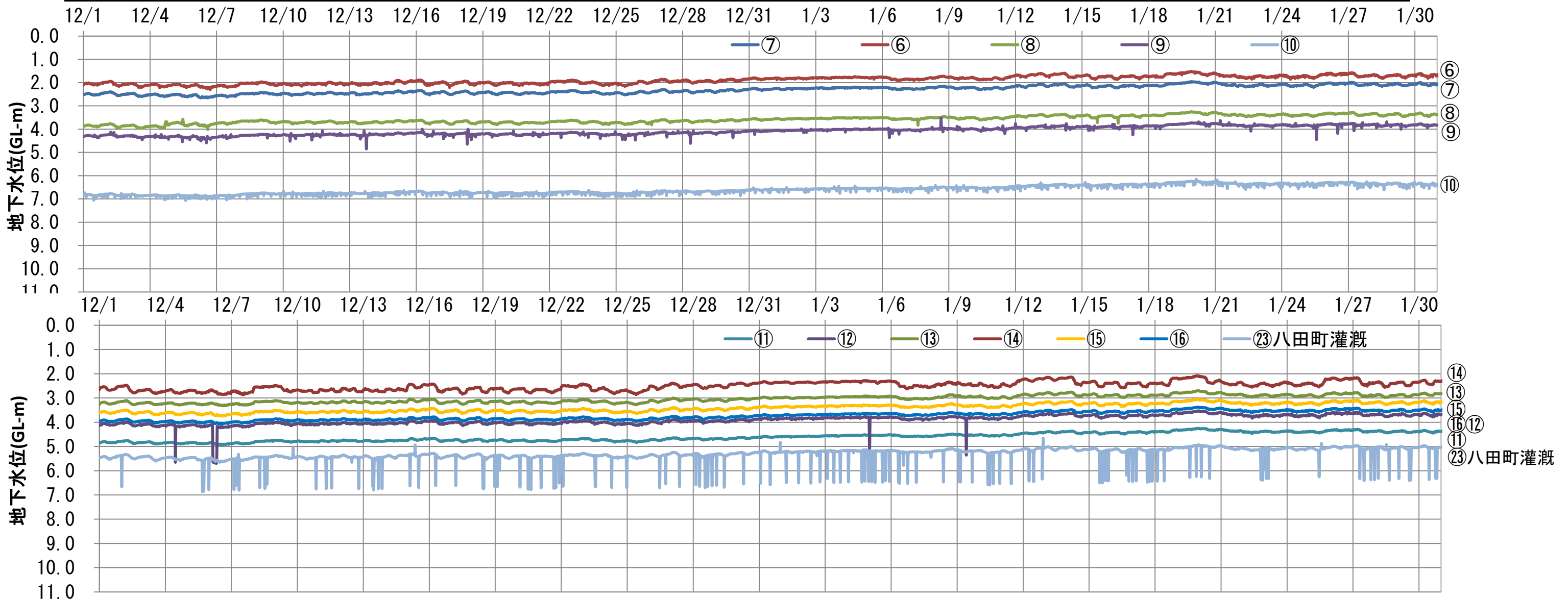
1月 **R2.1月地下水位状況**

地下水位は、1月の間概ね安定しています。降水量は平年並みで降雪も無かったことから、散水消費による地下水消費がなく、平年より高めの水位となっています。
松任工水を含めた地下水使用量は1/20ごろから増加し、月末の使用量は1日当たり7,000m³程度となっています。

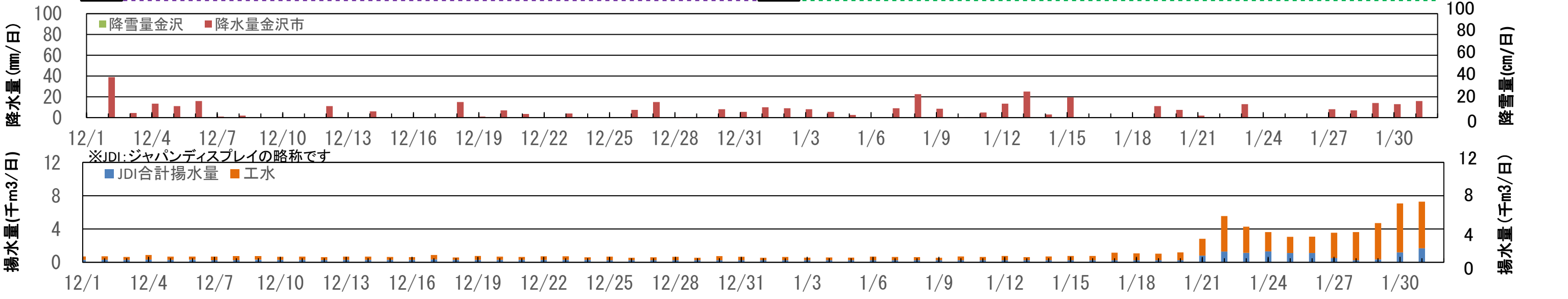
説明



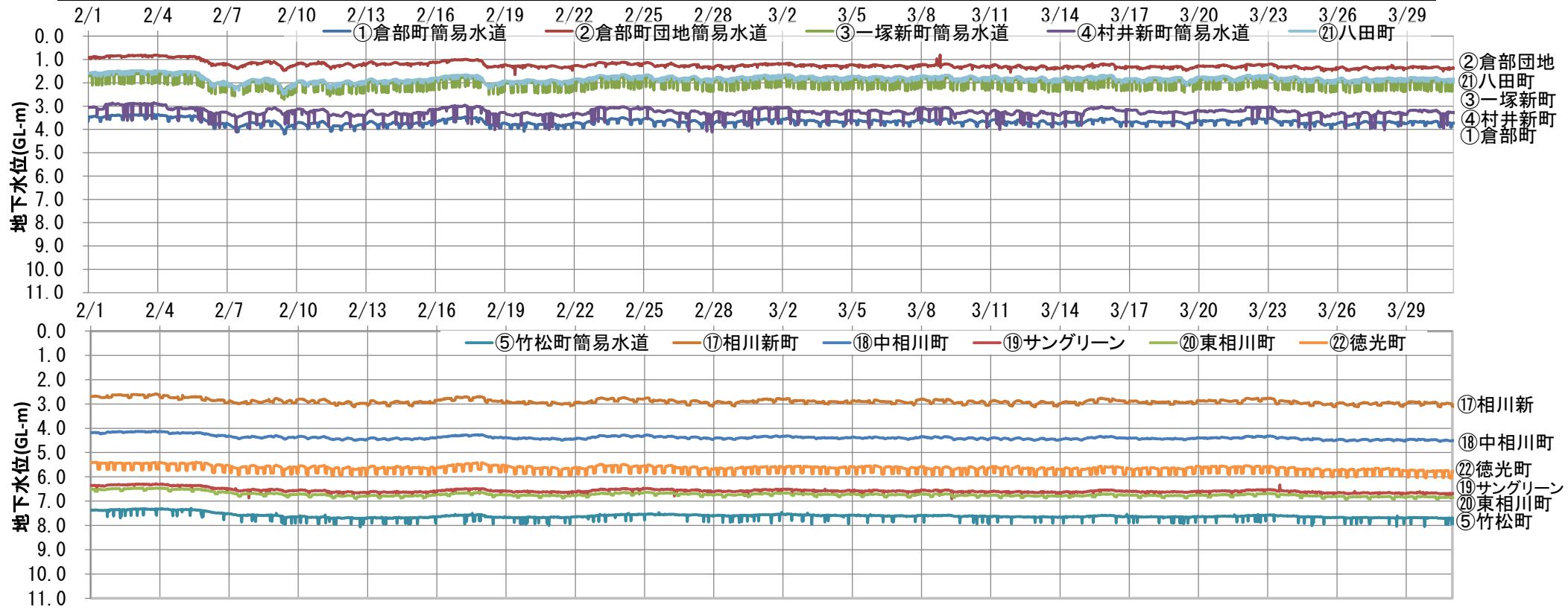
松任工業用水道 令和元年度地下水位影響調査結果全23箇所の地下水位経時変化図 (R元.12月~R2.1月) (2/2)



12月	<h3>R元.12月地下水位状況</h3> <p>地下水位は、12月の間概ね安定しています。降水量は平年並みで降雪も無かったことから、大きな上昇・下降は認められません。 松任工水を含めた地下水使用量は1日当たり700m³程度であり、前月と大差ありません。</p>	1月	<h3>R2.1月地下水位状況</h3> <p>地下水位は、1月の間概ね安定しています。降水量は平年並みで降雪も無かったことから、散水消雪による地下水消費がなく、平年より高めの水位となっています。 松任工水を含めた地下水使用量は1/20ごろから増加し、月末の使用量は1日当たり7,000m³程度となっています。</p>
------------	--	-----------	--



松任工業用水道 令和元年度地下水位影響調査結果全23箇所の地下水位経時変化図 (R2.2月~R2.3月) (1/2)



2月 R2.2月地下水位状況

2/5~2/11の期間及び2/18に若干の降雪があり、消雪井戸の稼働の影響と思われる水位低下が認められます。しかし、平年に比べると影響は小さく、2月の水位としては平年より高いレベルとなっています。

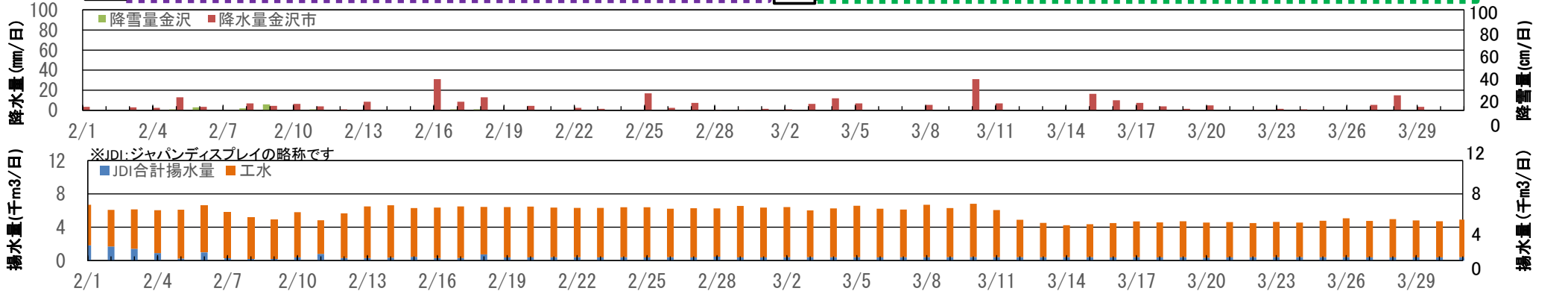
説明 松任工水を含めた地下水使用量は1日当たり6,000m³程度であり、前月より4,000m³程度増加しています。

3月 R2.3月地下水位状況

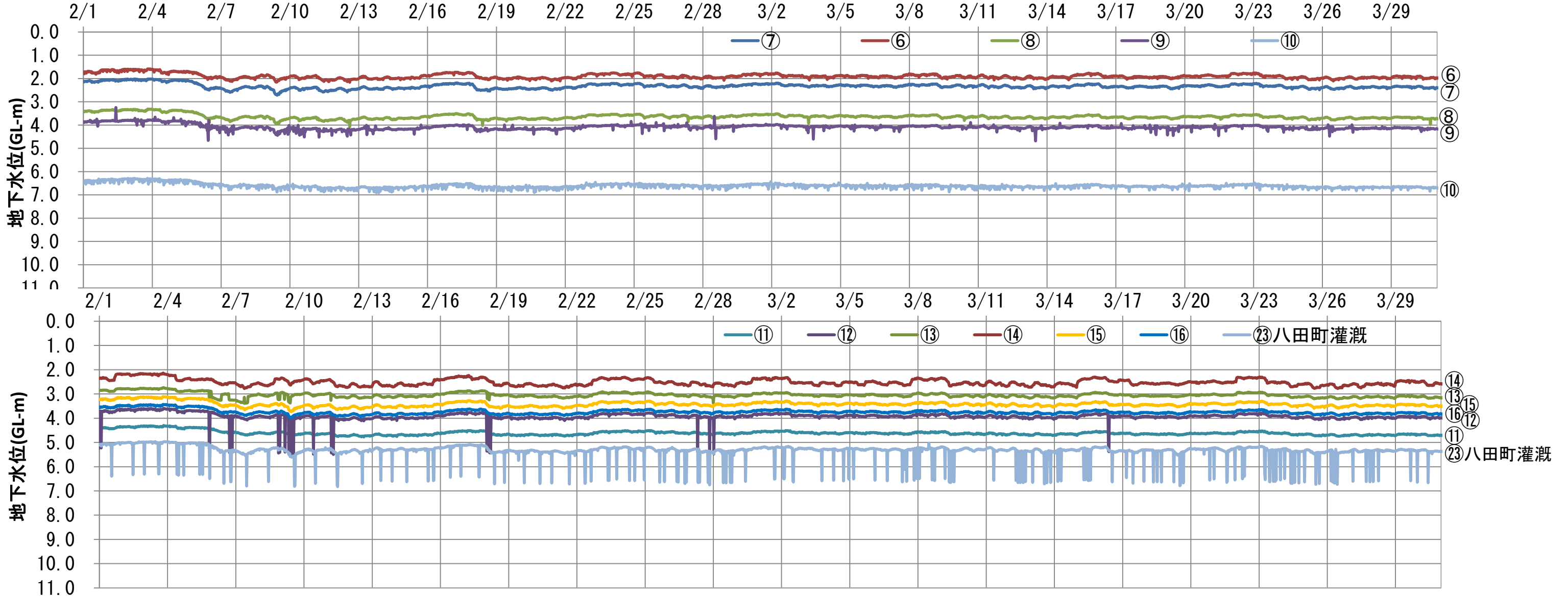
地下水位に大きな変動は認められません。僅かに低下傾向を示していますが、平年並みに推移しています。

松任工水を含めた地下水使用量は一日当たり5300m³/日で、前月より700m³/日程度低下しています。

説明 先月より地下水の使用量に変動がありますが、地下水位に大きな変化は認められません。

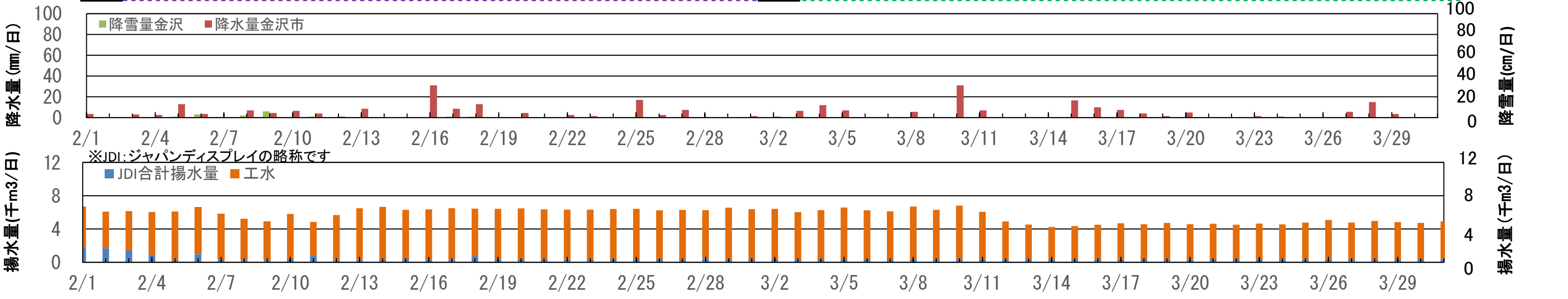


松任工業用水道 令和元年度地下水位影響調査結果全23箇所の地下水位経時変化図 (R2.2月~R2.3月) (2/2)

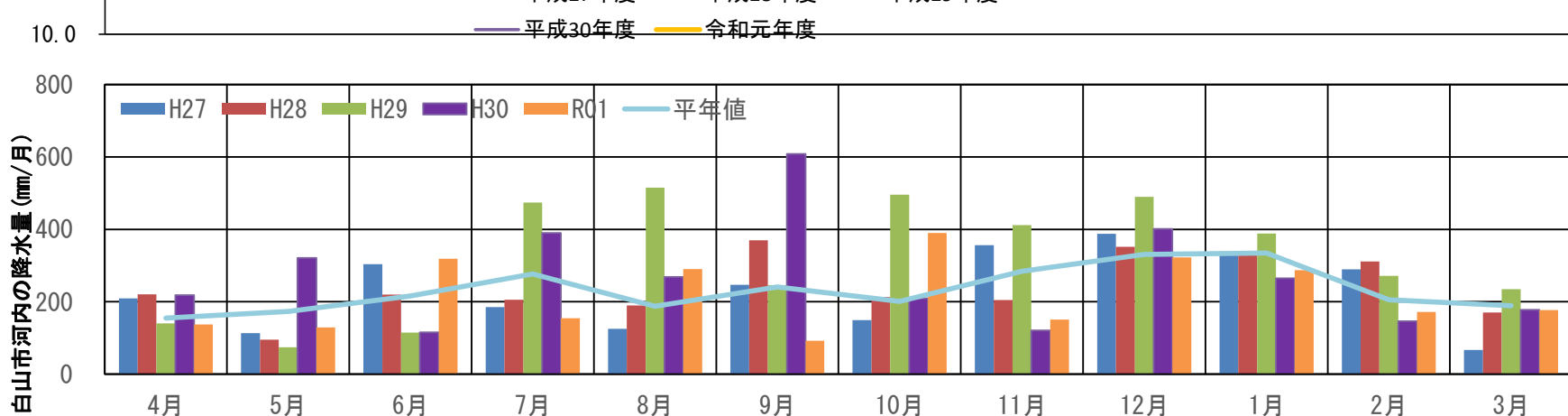
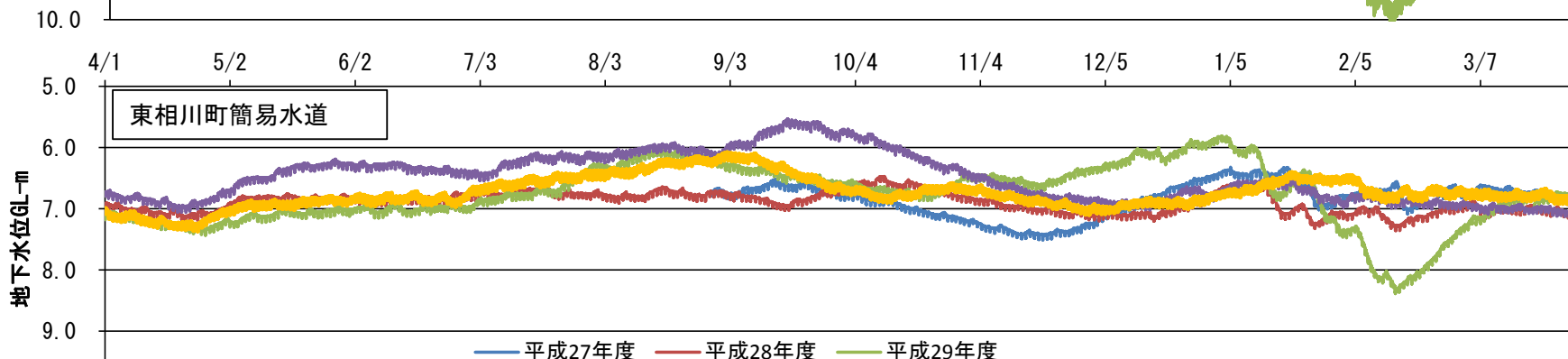
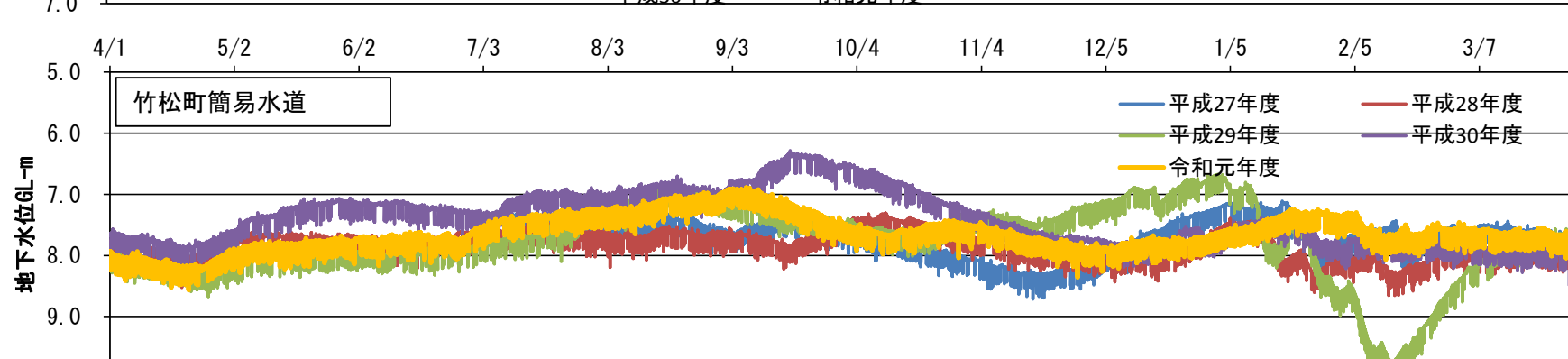
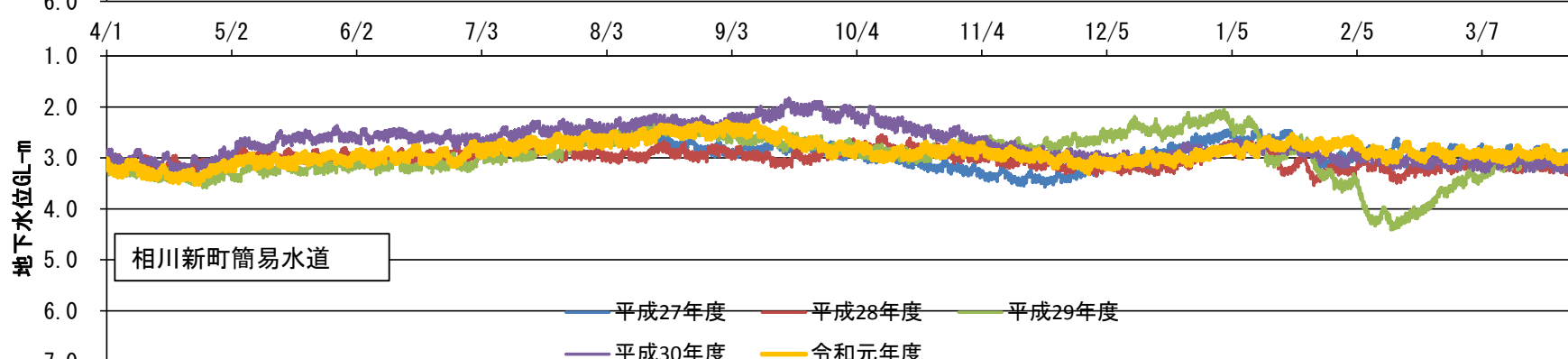
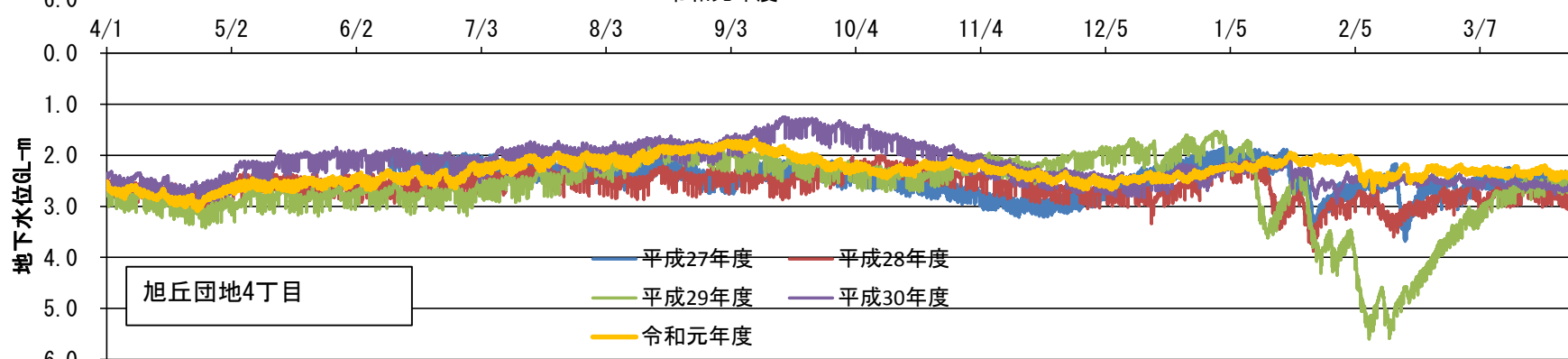
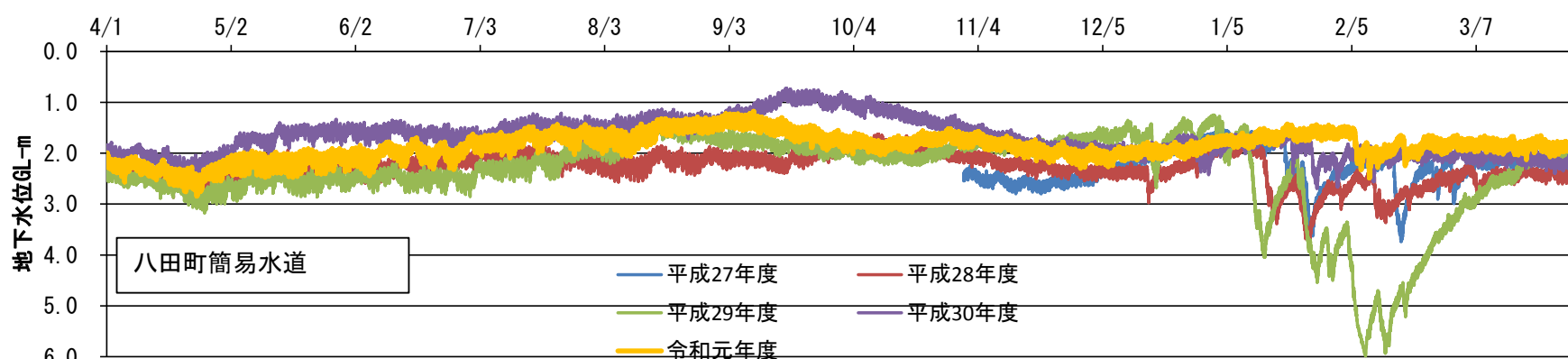


2月 R2.2月地下水位状況
 2/5~2/11の期間及び2/18に若干の降雪があり、消雪井戸の稼働の影響と思われる水位低下が認められます。しかし、平年に比べると影響は小さく、2月の水位としては平年より高いレベルとなっています。
 説明 松任工水を含めた地下水使用量は1日当たり6,000m³程度であり、前月より4,000m³程度増加しています。

3月 R2.3月地下水位状況
 地下水位に大きな変動は認められません。僅かに低下傾向を示していますが、平年並みに推移しています。
 説明 松任工水を含めた地下水使用量は1日当たり5300m³/日で、前月より700m³/日程度低下しています。先月より地下水の使用量に変動がありますが、地下水位に大きな変化は認められません。



※JDI:ジャパンディスプレイの略称です



令和元年の地下水位総括

平成27年6月から約4年半の間当該地域の地下水位を観測しているが、令和元年末の地下水位は平年並みとなっている。年間を通して見ると前年に比べ僅かに低下傾向を示している。これは例年よりも降雪量が少なく雪解け水等からの涵養量が少ないことの影響と考えられる。

JDI白山工場の地下水使用量については、令和元年度は夏季から冬期にかけて使用量が特に少なく、年間を通じても最大で6300m³/日、平均的には約2300m³/日となっている。

平成29年7月以降松任工水が運用されており前掲の使用量には松任工水からの供給分も含まれている。竹松町を中心とした広い範囲に複数の井戸を配置し、交互に稼働することで周辺への影響が極力小さくなるよう配慮されており、竹松町の水位観測結果においても、特に影響は認められていない。